



「月曜日の抹茶カフェ」



この縁は、きっと宝物になる——。人は知らず知らずのうちに、誰かの背中を押していることに気づく、一杯の抹茶から始まる、東京と京都をつなぐ 12 ヶ月の心癒やされるストーリー。

「六人の嘘つきな大学生」



「犯人」が死んだ時、すべての動機が明かされる——新世代の青春ミステリー！ここにいる六人全員、とんでもないクズだった。『教室が、ひとりになるまで』でミステリー界の話題をさらった浅倉秋成が仕掛ける、究極の心理戦。

「最後は会ってさよならをしよう」



恋、青春、家族、ミステリー…涙の感動作からクスッと笑えるコメディまで。わずか 140 字の先に、想像もしないラストが待っていると話題沸騰！超短編集なので、朝読書など隙間時間の読書にいかが？

「聞祓」



あいつらが来ると、人が死ぬ。「うちのクラスの転校生は何かがおかしい——」クラスになじめない転校生・要に、親切に接する委員長・滯。しかし、そんな彼女に要は不審な態度で迫る・・・辻村深月、初の本格ホラーミステリ長編！

「レズンデールの祈り」



こんなに苦しいのに、生きる意味ってなんだろう。「あなたも、生きてくても生きられないのでしょうか」苦しくても、生きる理由を見つめ直す。新鋭作家が紡ぎだす、切なくも温かい命の物語。

「ばにらさま」

6つの短編集です。どれも読んでいて「はっ!」「そうなの!？」という驚きがあります。山本文緒、久々の短編集でこれが遺作となってしまいました。ご冥福をお祈りいたします。

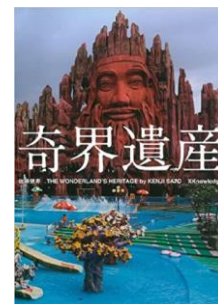


「役に立たない」 研究の未来



「役に立つ」ってなに？「学ぶ」ってなに？科学とお金と私たちのこれらについて、最前線の研究者たちとともに考える。これからの「科学」と「学び」を考えるために、理系も文系も、子どもも大人も、必読の一冊!

「奇界遺産」



奇天烈で禍々しい人工物と自然の中からひょっこり現れる人工物。その対比が面白いし、なにか薄寒い。世界各地の奇妙なものや場所を撮影・取材した写真集。ちょっと行ってみたいとは思わないけど、興味深い場所がたくさんあります。

その他の新刊

- 「パッパーズ・ゴースト」
- 「北緯43度のコールドケース」(江戸川乱歩賞受賞作)
- 「みとりねこ」 / 「さよならの向こう側」
- 「雨上がり君が映す空はきっと美しい」 / 「N」
- 「あかずの扉の鍵貸します」 / 「倒産続きの彼女」
- 「地図ですつと頭にはいる 昭和と近現代史」
- 「心はどこへ消えた？」 / 「ころをととのえるスノーピー」
- 「ぼる塾田辺のシーツ天国」

など

生徒リクエスト本



先生からのおすすめ本



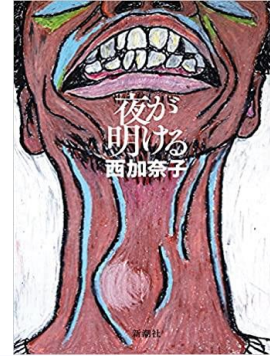
「十角館の殺人」

(綾辻行人)



おもしろいのでみんなに読んでみてほしいです。最後まで犯人が分ならず、はじめから最後までハラハラします！(M3C A.O)

「夜が明ける」(西加奈子)



試し読みをして、面白かったので続きを読みたくてリクエストします。(H2C R.S)

「白夜行」(東野圭吾)



これはおもしろいので是非読んでほしいです！東野圭吾の作品でトップ5にはいると思います。長編ですが、あっという間に読めますよ(*^^)

「京都府警あやかし課の事件簿」

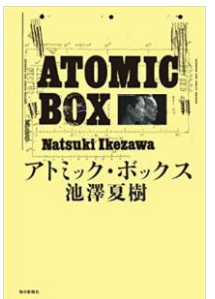
(天花寺さやか)



おもしろいのでリクエストします。1~5巻まで発売されています。(H2G R.K)

「アトミック・ボックス」(池澤夏樹)

日経でも紹介された本です。テーマは重めですが、サスペンスの要素もあって読みやすくおススメです。ぜひ読んでみてほしいです。



雑誌のバックナンバー&付録の無料配布します！

期間：1/6(火)・7(水)・8(木)の3日間

*付録は抽選になります。

図書室に掲示しているのでチェックしに来てみて

【配布雑誌】

screen / AERA / Number / GIGS / ELLE gourmet / ダヴィンチ / レタスクラブ / きょうの料理 / 暮らしの手帖 / 音楽の友 / 芸術新潮 など



「眠れる美女たち」(上・下) (スティーヴン・キング / オーウェン・キング)

スティーヴン・キングが息子のオーウェン・キングとコンビを組んでのパンデミックホラー。さすがスティーヴン・キングという感じの作品です。怖いけどおもしろい！

